

臨床研究等の情報公開

研究課題名	頚椎椎弓形成術後患者の画像評価に関する研究
研究機関	青森市民病院
研究内容	頚椎疾患の一つである頚部脊髄症に対する手術として頚椎椎弓形成術は一般的な方法である。手術を行うことで脊髄が後方移動することによって除圧が図られるが、後方移動量により術後成績が変わってくる。頚椎の長さによって脊髄の移動量が変わると仮定し、これを証明するために調査を行う。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2025 年 3 月 31 日
対象者	2016 年 4 月から 2024 年 3 月までに当院で頚椎椎弓形成術を施行された患者
実施方法	患者カルテから、臨床症状、画像情報を抽出し後ろ向きに研究する。 個人情報保護され個人が特定できる情報は利用せず公開も行わない。
参加撤回の自由	対象患者が解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外する。 その場合、診療での不利益になることはない。
問合せ先	青森市勝田 1 丁目 14-20 青森市民病院 整形外科 山崎義人 電話：017-734-2171（代表）